

令和6年度 第1回 沖縄県内部統制推進本部 議事概要

- 1 開催日時：令和6年8月13日(火)14:00～14:40
- 2 開催場所：県庁6階第2特別会議室
- 3 出席者：玉城知事（本部長）、照屋副知事（副本部長）、
小川政策調整監、溜知事公室長、宮城総務部長、武田企画部長、多良間環境部長、
北島生活福祉部長、真鳥こども未来部長、糸数保健医療介護部長、
前門農林水産部長、松永商工労働部長、諸見里文化観光スポーツ部長、
前川土木建築部長、友利会計管理者、下地労働委員会事務局長
※池田副知事（副本部長）は別業務のため欠席
- 4 議事概要：
 - (1) 令和5年度内部統制評価について
事務局から令和5年度内部統制のリスク識別数及び発現数、重大な不備など、評価の概要について説明。
(意見) リスク識別数及びリスク発現数が増加している要因は何か。
(回答) 識別数については、令和2年度から内部統制制度を開始し、各職員の制度に対する理解が浸透し、事前にリスクを想定し、対策を講じるという取組が定着してきているものと理解している。
発現数については、継続して発現しているリスクに加えて、これまで認識できなかった新たなリスクが生じた事等も増加の要因であると考えている。リスク発現をゼロにする事は難しいが、重大な不備に繋がらないよう、全庁的な情報共有や職員の意識徹底に継続して取り組んでいく事が重要であると考えている。
 - (2) 令和5年度重大な不備に係る各部等の対応状況について
重大な不備が発生した部局から事案の概要と不備の是正、再発防止の取組について説明。
(意見) 対応策として、チェックリストによる複数人でのチェック体制を設けたとの報告があったが、決裁過程におけるそれぞれの審査が有効に機能するよう留意が必要ではないか。
(回答) ご意見のとおり、各決裁過程における審査が有効に機能することは重要であると考えている。併せて、個々の業務内容の流れや特性等を踏まえながら、本庁と出先機関が連携しながら、リスクの再発防止や未然防止のために必要な対策を実施していく。

以上